

2007年12月13日

記者各位

出光興産株式会社

米国 UDC と有機 EL 材料開発の協業範囲を拡大します
～青色に続き、赤色・緑色りん光材料の共同開発へ～

当社(本社:東京都千代田区、社長:天坊 昭彦)と米国のユニバーサルディスプレイ コーポレーション(Universal Display Corporation、社長: Steven V. Abramson、本社:米国ニュージャージー州、以下「UDC」)は、2007年12月12日付で、有機 EL の蒸着用赤色・緑色りん光材料を共同で開発することに合意しました。同社とは、2006年12月から蒸着用青色りん光材料を共同で開発しており、今回の合意で協業範囲をさらに拡大します。

共同開発のテーマは、有機 EL 材料の発光層を構成する当社のりん光ホストと UDC のりん光ドーパント、当社がすでに保有する有機 EL 材料との最適な組み合わせです。

現行の蛍光材料に対して4倍の発光効率が期待できるりん光材料は、ディスプレイや照明に利用でき、環境負荷が小さい低消費電力デバイスとして技術開発が進められています。

当社は、すでに蛍光材料を世界のディスプレイメーカーや照明メーカーに供給し、商品化が進んでいます。りん光材料においても、当社の強みを生かして開発を強化しています。UDC はりん光発光技術の基本特許を保有し、りん光材料開発のリーディングカンパニーです。同社の赤色りん光材料は、すでに市場投入されている有機 EL ディスプレイにも使用されています。

当社とUDCは、共同開発の取り組みを拡大し、高性能りん光材料の早期市場投入をめざします。当社は、ソニー株式会社(以下、「ソニー」)と中大型有機ELディスプレイ用材料の共同開発を推進中であり、当社・UDCの共同開発成果がソニーとの取り組みに活用できることを期待します。

～ お問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報室 広報課 (吉田) TEL : 03-3213-3115

URL <http://www.idemitsu.co.jp>